



Rotary



2015-2016 年度

国際ロータリー会長 / K. R. ラビンドラン  
2690地区ガバナー / 佐藤 芳郎

会長 / 河原 治子 副会長 / 田中 浩史  
幹事 / 清原 正幸 会計 / 田中 久雄

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
6月16日	久多美コミュニティセンター まちづくり部 河瀬 京子 様	“何も無い?!”まちづくり
6月23日	会長 河原治子	一年を振り返って 18:30~
6月30日	休会	
7月7日	次年度会長 田中浩史	新年度会長方針 18:30~

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
45	34	11 (6)	87.18%	87.50 %

■欠席者

石原輝 / 加藤喜 / 山口 / 園山 / 園  
(山根 / 牧野 / 木村 / 板垣 / 田中久 / 大谷厚)

■来訪者

なし

■メークアップ

なし

\*\*\*\*\*

■次回例会受付当番

(7月7日) 土江光二 / 清原正幸 / 黒田昌弘  
(7月14日) 清水 真 / 來間 久 / 榎野良文

■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

月	出雲中央	6/27	松江南	6/20	6/27	
火	出雲	6/21	6/28(-)	松江しんじ湖	6/21	6/28
水	大社	6/22	6/29(-)	松江	6/22	6/29
木				松江東	6/23	6/30
金	出雲南	6/17	6/24(-)	(-);	ピジター	なし

■会長挨拶

平和と紛争の予防

国際情勢が騒がしくなっている。

この状態が続く限り、仲裁に入って国と国が争いのないようにして行くためには、それなりの専門家がなくてはならない。

シリアの内乱で多くの人々が、ヨーロッパへ逃れていること、パリ、ロンドンでのテロ事件、報復の空爆、最近ではEUの離脱問題、日、中、韓、国との戦後和解のこと等ニュースが耐えない。このような状況の解決を目指して国際ロータリーは奉仕活動として、専門職候補を選んで、支援が行われている。世界7ヶ国の大学内に平和センターがあり、日本では国際キリスト教大学内に置かれ、ダイヤ・ログハウスと呼ばれている。その学生に対して、入学金、授業料の奨学金を出し、支援が進んでいる。現在問題の起きている国へ派遣されて遅く尽力されている。

ロータリー財団は、具体的に援助対象項目として、平和の構築、人権を支援しよう、地域社会の活動としても取りあげ、解決のためのワークショップの企画をしようと呼びかけを大にするようである。皆様会員の方々に平和を願うお気持ちは沢山お持ちと思う。

財団への寄付をお願いしたいとガバナーの伝言でもあり、次年度に引き継ぎ、目標として取り上げて頂きたい。

■幹事報告

1. 青少年交換プログラム(派遣交換学生募集)のご案内

対象者 15歳から18歳未満の学生 (主に高校1・2年生)  
交換地域 アメリカ・カナダ  
交換期間 2017年8月から1年間  
応募人数 3名程度  
応募期限 各ロータリークラブへの申込み 8/26(金)  
ご希望の方 事務局まで

なお 県内の公立・私立高校へ募集案内のポスターが配布してありますので、ご相談等の問い合わせがあれば、丁寧にご対応下さい。

■ポール・ハリス・フェロー 表彰

ポール・ハリス・フェロー  
三好 洋平 会員



■スマイル

河原 (河瀬様ようこそおいで下さいました。スピーチをよろしくお願ひ致します。)

清原 (河瀬様ようこいらっしやいました。スピーチをよろしくお願ひ致します。)

榎野 (本日のスピーカー河瀬様、スピーチ宜しくお願ひ致します。)

原孝 (河瀬京子様ようこそおいで下さいました。お話を楽しみにしています。昔の事を思い出します。)

黒田 (三好会員、ポール・ハリス・フェローありがとうございました。)

清水 (今月29日に52才の誕生日を迎えます。先日はステキなプレゼントありがとうございました。)

■スピーチ・例会行事

「何も無い?!”まちづくり」 久多美コミュニティセンター

まちづくり部 河瀬 京子 様



夫の転勤に伴って川本町に住むことになった2年の間に、何も無い中、西條柿の下草刈りの目的で飼育していたヒツジの毛を利用されているのを目にしました。

野石谷町に戻ると、久多美コミュニティセンターでまちづくり部の事業を行うことになりました。地域のことを知ってもらおうと考え、桜マップを作成し全戸に配布しました。2年目には柿や栗などの農産物を調査した味覚マップを、3年目には神社仏閣マップを作成しました。

その後、定住人口や交流人口の増加を目指して始めた桜ウォーキングは今年9回目を迎え、参加者は徐々に増加しています。また花苗配布やオープンガーデンにも取り組んでいます。



地域の人口が減少する中で、住民の交流を進めるためにも、少し手を加える必要はありますが、空き家を交流の場として利用することが良いのではないかと考えています。